



国際会長主題
 アジア太平洋地域会長主題
 東日本区理事主題
 東新部部長主題
 クラブ会長主題

「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
 「変化をもたらそう」
 「変化をたのしもう！」
 「友情の絆を強めYMCAを支えよう」
 「クラブライフを楽しもう」
 Enjoy your club-life!

Jacob Kristensen (Denmark)
 David Lua (Singapore)
 板村 哲也 (東京武蔵野多摩)
 加藤 義孝 (東京クラブ)
 朝倉 正昭 (東京世田谷)

会長 朝倉 正昭
 副会長 松井 直樹
 書記 松井 直樹

2021年2月会報

強調テーマ

* T O F *

Time of Fast

会計 小原 武夫
 直前会長 寺門 文雄
 担当主事 池田麻梨子

↑今月の聖句

「いつも 喜んでいなさい。
 絶えず祈りなさい。
 どんなことにも感謝しなさい。
 これこそ、キリスト・イエスにおいて、
 神があなた方に望んでおられることです。」
 Rejoice always,
 Pray without ceasing,
 In everything give thanks;
 for this is the will of God
 In Christ Jesus for you.
 テサロニケの信徒への手紙 5章 16~18節
 (寺門 選)

今月のプログラム

- | | |
|-----------------------|---|
| 司会 | 小川 圭一 君 |
| 1. 開会点鐘 | 朝倉 正昭会長 |
| 2. ワイズソングと信条 | 一 同 |
| 3. ゲストとビジター紹介 | 朝倉 正昭会長 |
| 4. 今月の聖句朗読 | |
| 食前の祈り | 寺門 文雄 君 |
| 5. 園児と植栽楽しみに | |
| YMCA保育園ねがい 高橋里香園長との懇談 | |
| 6. ハッピーバースデー | 2月8日 三浦功雄君
2月10日 峰朋子さん 2月17日 池田麻梨子さん
結婚記念日 なし |
| 7. ニコニコ献金 | |
| 8. 諸報告 | |
| 9. 閉会点鐘 | 朝倉 正昭会長 |

※ 2月例会プログラム

とき 令和3年2月19日(金) 18:00~19:00
 ところ 東京YMCA南コミュニティセンター3F
 電話 03-3420-5361

ハイブリッド開催

1月のデータ	会員在籍	13名	例会出席者(金)	1/15日	1月のBF 切手 0g 現金 円 累計切手 0g	ニコニコファンド 1月 5,100円 年度計 51,436円
	出席率	100%	会員	13名		
第2例会 (中止)			メネット	0名	東京世田谷ワイズメンズクラブは 2019年10月31日 社団法人日本 キリスト教海外医療協会(JOCS) に年会費10,000円を納入し継続しま した。	注: JOCS 献金記録の掲載 すずらん会やコミュニティコンサート ではかねてよりJOCSへの応援を行っ ている。 使用済み切手とワンコインの 献金など。
			メイキャップ	0名		
			ゲスト	1名		
			ビジター(含むzoom)	8名		
			合計	22名		
			すずらん会(中止)			
			ゲスト	名		
			スタッフ	名		
			合計	名		
			新型コロナウイルスの影響で			

※ 本日のメインプログラム

YMCA 保育園ねがいで植栽奉仕、11月にプランターに園児たちとご両親と共に植えこんだ球根の、水仙、ムスカリ、クロッカスなどの芽が土から顔をだしてきました。さてどんな花が咲くことでしょうか。

今日は、高橋園長と、今後の植栽活動についての夢を語る懇談会といたしましょう。



※ 1月例会報告

加藤義孝・東新部部長を交えての新春懇談会をZOOM併用のハイブリッドにより、小川会員の司会により開催。



ZOOM 参加者は、東新部役員・加藤義孝部長、松香光男次期部長、長澤弘書記、長澤山泰会計、太田勝人 LT 委員長、佐藤茂美監事、東日本区・小原史奈子地域奉仕事業主任。

世田谷クラブ会員・朝倉会長、秋田正人、寺門文雄、松井直樹、佐藤百合子、各会員と、渡邊美帆さん、本多広高さんが加わり、リアル参加者 8 名、計：22 名でのハイブリッド例会となりました。

加藤部長より、最新の半年報を画面共有しながら、東新部は前期 88 名から後期 89 名となり何とかこのコロナ



禍の折、会員がキープされたこと。仕事の一线から退いた方が多くコロナの影響も少なかったかもと。

東日本区発足時、1246 名が 864 名と非常に減少した状況、チャレンジ 2022 にむけ、クラブアニバーサリーを機に会員増強に努めていただきたい。

東日本区では法人化も検討、新クラブ設立も太田エクステンション委員長のもと進んでいます。コロナに負けず、クラブ活動を継続されることを願っていますとご挨拶を。

その後、各参加者よりハイブリッドを活用して新春の



ご挨拶、および報告を頂いた。

終了後クラブメンバーにより、3月の西クラブとの合同例会は中止に、次期クラブ会長を峰毅会員にお願いしたい旨、確認された。

止に、次期クラブ会長を峰毅会員にお願いしたい旨、確認された。

(小原 記)



※ YMCA 東山荘より新春のご挨拶

御殿場の YMCA 東山荘より、東・西日本区担当主事 光永 尚生です。

開催が危ぶまれていましたが、第 40 回 YMCA 東山荘ワイズメンズクラブ新年例会が開催されましたので報告いたします。世界で唯一、チャーターしていない、YMCA 東山荘年末年始家族パーティーに参加された、東西日本区ワイズによる例会です。

今回は、東日本区を中心に 12 名の参加となりました。昨年は、西日本区からもほぼ同数の方が参集され、東西から 22 名の参加でしたが、困難の中にも、ご参集をいただき、まずは感謝とお礼を申し上げます。

感染症対策の徹底はもとより、日ごろの歩みも振り返りお互いの健康と、新年の歩みを共有いたしました。

また、参加費に加え、YMCA 東山荘だけでなく、地域の課題となっている樹木の「なら枯れ」対策について、参加者から、募金を賜りました。職員に代わりまして、本日の書記を拝命していましたので謹んで受領いたしました。10,000 円の募金となり感謝とお礼を申し上げます。多くの御支えに感謝して、簡単ですがご報告いたします。

☆2021 年 東山荘の夢、誠は胸に溢れん。

本多広高さんとの出会いも。

誠は胸に溢れん。我がワイズソングの二節の締めくくりの歌詞です。およそ四半世紀、人生の最終盤を全国のワイズの仲間たちとワイズソングを歌いながら新年を迎えられた恵みに感謝します。

ワイズメンは、YMCA をサポートして、愛と奉仕の精神にもとづいて、青少年の精神、知性、身体の全人的成長を願い、地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつくるための運動を展開します。

ワイズソング 1 節で挙げた手を、2 節の締めくくりでは、胸にあてて、心情を示しましょう。年末年始の家族キャンプの折、1 年に 1 回だけ開催される東山荘クラブ例会で、参加された全国のワイズメンに提案して大きな賛同を得ました。また、佐藤百合子ワイズもピアノ伴奏でも参加してワイズへの溢れる思いを示されました。

もうひとつの感謝は、越年キャンプ初参加の本多広高さんとの出会いです。本多さんは世田谷にお住まいで、渋谷に事務所をおいている若き弁護士さん。里親制度や LGBT などに興味をお持ちとの事。いずれ例会でお話しして下さるようお願いしました。また、ZOOM 参加で 1 月のハイブリッド例会にも加わって頂きました。
(小川 記)



※ 第 15 回東京 YMCA 子育て講演会

講師：柴田愛子さん（リンゴの木子供クラブ代表）

「子供の心をのぞいてみませんか」

緊急事態宣言により

リモートによる講演より要旨を



「子供は群れて遊ぶことで育った」

コロナ禍、

リモートワークで家庭での仕事をする折、子供との向き合いかたは、子供に気を遣わずに共に成長を。家の中の楽しみを見つけ、家族で共に楽しみ、家族で作るルールを、一家団欒の方法を工夫して見ましょう。

不自由の中で自由を見つけ、子供の元気を育て。

「ベキお化けをやっつけろ」

こうあればよい、こうあるべき、

常識、干渉。実現不可能な子供像、実現不可能な親像。理想、幻に怯えずに。

「凸凹を直そうとする」

短所を長所に変えようとする。

良い面を伸ばすことで短所が見えなくなる。出来ないことをできるようにするより、出来ることを伸ばす。

それぞれの特徴を認め、伸ばすように。

子供は自ら育つ力を持っています。その子供なりの育ち方があります。

物が豊かでなかった時代に育った柴田講師の体験から、コロナ禍の折に相応しい、貴重なお話が伺えたのでは。

(小原 記)

※ 会長通信 2102

昨年、今年コロナ感染の拡大があらゆる意味で個人のみならずあらゆる団体、組織の行動や、活動のあり方を変えていると、言うのは私みたいな後期高齢者は痛感させられます。一日の中で買い物を兼ねた約二時間以外は、家で本を読んだり、専らテレビを見て過ごしています。私は芸能番組や、コメディは好きではないので、NHK の BS 番組でスポーツや、ドキュメンタリー番組を見る事が多いです。特にドキュメンタリー番組では今まで行ったことのない場所や、あったことのない人々に接する事が出来、何よりも、何で自分が知っている知識とこんなに違うのかとか、何故そうなったかを考えさせられます。今朝も、カンボジアで医療支援をしている沖縄出身の女性医師の悪戦苦闘の様を垣間見ることが出来ました。沖縄では新人の医師を教育するとき、『屋根瓦方式』という

方式で教育をしているという事でした。『屋根瓦方式』というのは患者さんの診察の際、まず新人医師に診察をさせて、新人医師に患者さんの症状を見つける様にすりやり方だそうです。先輩の医師が視察して症状を決めてしまうと、新人医師は先輩医師がどういう診察をしてどのように結論を出したかを学ばず、ただ機械的に先輩医師の診断結果を受け止めてしまい、何故とどこを見て診断結果を決めたかを学ばない事が、多く結果的に研修の効果が、いわば教育の歩留まりが低いという過去の経験から学んだやり方だそうです。私も自分の過去の仕事の経験から、仕事の上で先輩に教えなければならない時、先輩がその先輩に自分が学んだ事を自分が十分に咀嚼しないで教えると教育の本当の意味が伝わらないという事を度々経験してきました。このやり方は時間が掛かりますし、教える際、教える側と教わる側がかなりの忍耐が必要となります。我々の活動で今大きな問題は、各々の会員の間で我々の活動の持って来る理由、何を達成しなければならないかという事が本当の意味で伝わらないかということにあると感じます。言葉では多種多様に表現できますが、我々の活動を実践するとき肝心の実践の所謂エッセンスが伝わらないからではないかと私は今日BSの番組を見ていてそんなことを感じました。今コロナ禍の中でお互いの顔を合わせてのコミュニケーションが、取りにくくなっているの、ますますこの肝心のエッセンスを誰かが理解するという事ではなく、会員の全員が理解しなければ、我々の活動がコロナ禍のために徐々に立ち消えていくのかという事を強く感じた次第です。

(朝倉 記)

☀ YMCA NEWS

1. 1月16日、第15回子育て講演会

柴田愛子氏(りんごの木子どもクラブ代表)に「子どもの心をのぞいてみませんか」と題して講演をいただいた。新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインで開催し、子育て中の保護者を中心に106名が参加し、好評であった。会員と職員有志による子育て講演会実行委員会が準備と運営を担い、27の法人や団体より協賛をいただいた。

2. 全国YMCAで取り組んでいるいじめ反対キャンペーン「ピンクシャツデー」が今年は2月24日に設定されている。

3. 12月12日、東陽町コミュニティーセンターは、江東区内の9か所のこども食堂と協力してフードパントリーを実施し、25世帯70人の方にお米やお餅などの食料を無料配布した。実施にあたっては、企業や団体、個人の方など多数から食品のご寄付をいただいた。

4. 今後の主な行事日程

・「ソシアス2020」(会員協議会) (オンライン)

2月11日 テーマ:「今、私たちにできること」

・「第21回日本YMCA大会」

2月23日 (日本YMCA同盟主催) (オンライン)

基調講演: 関田寛雄氏

(日本基督教団神奈川教区巡回牧師)

・「東日本大震災10周年礼拝」

3月6日 (オンライン)

説教: 飯岡洋介氏(成増キリスト教会牧師)

・「東日本大震災10周年「福島パネル展」

3月1日~6日 会場: 東陽町センター

・「第8回日中韓平和フォーラム」

3月6日 (日本YMCA同盟主管) (オンライン)

テーマ:「はなれていても つながっている」

・「第30回チャリティーゴルフ大会」

4月8日 会場: PGM総成ゴルフクラブ

5. 感謝

・日本基督教団四谷新生教会より、東日本大震災復興支援と熊本豪雨災害復興支援のために、34,150円のご寄付をいただいた。

・カリタス女子中学高等学校アンジェラスの会より、台風19号15号被害地支援として、20,187円のご寄付をいただいた。

・Amazon「みんなで応援」プログラム

(Amazonのほしいものリストを使って公益団体等に物品を寄贈するプロジェクト)を通して、1月22日現在26名の方から、外国籍の子供たちの日本語サポートプログラム、及び下町こどもダイニング(子ども食堂)の働きのために物品のご寄贈をいただいた。

6. 深 悼 謹んで哀悼の意を表します

・尾内 昌吉氏(東京YMCA名誉会員)

12月30日 享年91

銀行口座のお知らせ

会費及びファンドのお振込み

2月: BF/CSその他ファンド合計が6,850円となります

(CS:1,250、TOF:1,300、FTOF:500、ASF:500、YES:500、BF:2,000、RBM:800)

みずほ銀行 経堂支店

普通口座: 1200041

トウキョウセタガワイズメンズクラブ

以上>宜しく願いいたします。